



花火

花火

かみせの

花火

かみせ祭 3ページ

●主な内容●

- 剣道交流大会
- 防災訓練
- 地域づくりインターン
- 防災無線の付け替え
- ツアー参加者募集

17 13 5 4 2

川上宣言

一、私たち川上は、これから育つ子供たちが、自然の生命の躍動に素直に感動できるような場を作ります。

(川上宣言は全部で5つの項目になります。毎号1項目ずつ掲載していきます。)

剣道交流大会



涼しい風が心地よく吹き込む川上武道場に、熱のこもった掛け声が響き渡りました。

8月25日(日)に川上村第17回剣道交流大会が開催され、県内外から400人を超える選手が水源の村に集い、日頃の鍛錬の成果を発揮して技を競い合いました。試合に先立ち、上垣功先生と松本博行先生による公開演武「日本剣道形」が披露され、緊張した空

気のなかで見事な太刀捌きを見せてくださいました。

また今年の大会プログラムの表紙には「**啐啄同時**」という言葉が印字されています。これは鶏の雛が卵から孵化するとき、内側の雛(啐)と外側の親鳥(啄)が同時に殻をつつくことで、初めて殻が破れ生まれることができるという意味であり、師匠と弟子や親と子の間であるべき姿を説いた禅宗の教えです。上下関係や礼儀を重んじる剣道においても大切な言葉であり、その教え通り先生の教えやマナーを遵守したすばらしい大会となりました。

川上村からは、一般女子初段以下の部で菅直子さんが2位に入賞。また日頃の精進を欠かさずに立派な試合を見せた剣士に贈られる「小林利道杯」が菅永人くんに贈られました。

各杯受賞者 (敬称略)

◆知事杯

下田 治輝 (紀見少年剣道クラブ)

◆村長杯

楠畑 伸 (八幡剣友会)

◆議長杯

乾 さくら (南十津川少年剣道クラブ)

◆教育長杯

川本 光咲 (広陵太子会)

◆吉野署長杯

赤尾 駿 (生駒剣友会)

◆吉野署長特別賞

糸井 悠 (神風館道場)

◆小林利道杯

菅 永人 (川上村剣道教室)

◆丹生川上神社上社杯

中崎 佑 (堺剣協青少年センター剣道会)

◆特別賞

前村 美羽 (吉野剣道少年団・鹿児島市)

乾 さくら (南十津川少年剣道クラブ)



小林利道賞の菅永人くん (左)

一般女子の部2位の菅直子さん (右)

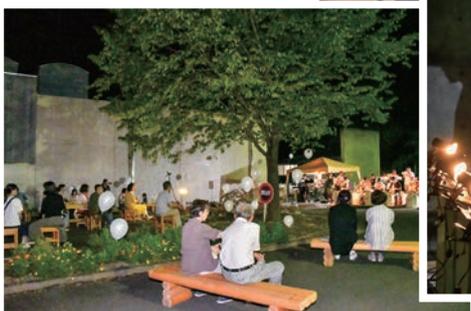
か
み
せ
祭

川 上村の夏の代名詞、かみせ祭が8月3日(土)に役場周辺で開催されました。ビンゴ大会や盆踊りを行い、たくさんの出店が立ち並びにぎわうなか、今年の目玉はフィナーレの打ち上げ花火。村制施行130周年を記念して、大迫力の光のアーチが約30分にわたり咲き誇りました。



あ
かり
の
森
時
間

匠 の聚のアーティストたちによる手作りの会場で、8月31日(土)に今年もあかりの森時間が開催されました。当日は天候が心配されましたが、ゲストバンドのジャズ演奏や出店が催され来場者をもてなしました。心地よい音楽とにぎやかな話し声に囲まれて、皆さんぜいたくなひとときを楽しみました。



も

しものときに備えて

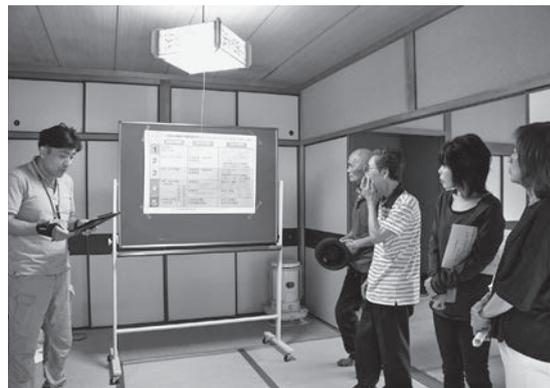
村内一斉防災訓練を実施

防災の日にあたる9月1日(日)、村内全域にて防災訓練が実施され、村民約750人が参加しました。昨年の台風21号や今年8月の台風10号により村内でも被害が発生するなど、今後大雨による被害の多発が懸念されています。そんな中で消防団や住民の協力を得て訓練を行うことで、連携体制の強化や、村民一人ひとりが「何をすべきか」を考え防災意識の向上を図ることを目的として毎年行われています。

訓練は大型台風接近により、気象庁から大雨警報・土砂災害警戒情報が、村からはレベル4・避難勧告が発令されたことを想定して



地区の避難所へ向かう村民の皆さん



新たなガイドラインを職員が説明

行われました。

各地区の避難所にて、住民や消防団員の協力のもとで避難状況や災害対策本部に報告した後、役場職員による避難行動の説明会を実施しました。主な説明の内容は、今年から新たに用いられている「避難行動の5段階レベル分け」についてです。※広報7月号6ページ・同月折り込みの「避難行動早見表」を参照

8月の台風10号襲来時や今回の訓練時は、5段階の中の「レベル4」に相当します。今後もレベルごとの避難行動に注視し、災害発

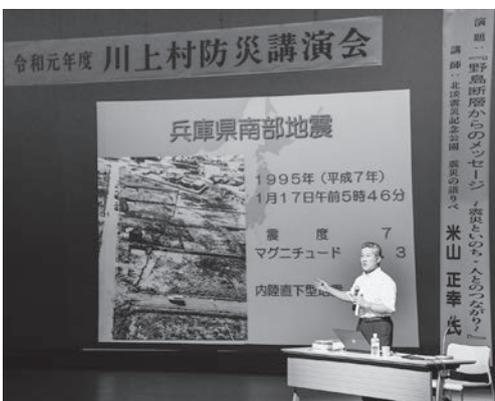
生時には「早めの避難」を心掛けてください。

防災講演会を開催

同日午後1時からやまぶきホールにて、北淡震災記念公園(淡路島)の震災の語りべ「**米山正幸**」氏による講演会を実施し、100人を超える村民が参加しました。

「野島断層からのメッセージ」と題し、阪神淡路大震災に被災した自らの体験をもとに、当時の状況や地震の恐ろしさ、普段からやっておくべき備えについてお話しいただきました。

目や耳を覆いたくなるような映像や話のなかで、重要なのは「自主防災組織の強化」や「行政との連携強化」、何よりも「自分の命(地



災害への備えについて熱くご講演いただきました

危機管理職員が変わります

◎人事異動 (9月1日付)

- | | |
|--------------------|------------------|
| 危機管理職員 (兼務) | 北澤 宏暢 (地域振興課副課長) |
| | 伊藤 康裕 (住民福祉課副課長) |
| | 松本 直 (林業建設課副課長) |
| 危機管理職員 (解任) | 杉本 晃一 (定住促進課長) |
| | 丸井 祐樹 (住民福祉課長) |
| | 泉 寿一 (議会事務局長) |
| | 辰巳 龍三 (総務税務課副課長) |

域)は自分(地域)で守る」という意識を持つことだと米山氏は話します。耐震性強化や家具の固定、備蓄品の確認など個人で出来る「減災への取り組み」を行い、発生が懸念される東南海・南海トラフ地震等の「いざというとき」に備えましょう。

また9月28日(土)には、同氏が総支配人を務める「野島断層北淡震災記念公園」(兵庫県淡路市小倉177)を防災研修会で訪問します。

地

域のためになることを一緒にやってみる
川上村地域づくりインターンシップ2019



役場前で集合写真▶

報告会でそれぞれのネクストアクションを発表



8月8日～21日、川上村地域づくりインターン事業に大学(院)生3名が参加しました。この事業は、2週間の滞在中に地域のためになることを住民、職員とともに実際に体験することで、川上村に関心を寄せながら、その後の人生に生かしてもらおうことを目的として平成10年から実施しています。

学生たちは、河川パトロールによる環境美化啓発活動や、かわかみらいふでの宅配・移動販売、やまいき市の就業体験などを行い、「水源地の村づくり」の取り組み

や、都会にはない人と人のつながりによる地域コミュニティ・生きがいづくりを体感しました。最終日には、これらの経験を今後の自分にどう生かしていくかという「ネクストアクション」を、職員や関係者を前に発表しました。

◆村での2週間を振り返って：



一橋大学国際・公共政策大学院
 公共政策コース
 木下 昂平 さん

川上村での二週間は、本当に楽しく、充実したものでした。豊かな自然環境はもちろん、人との関わりや吉野林業の歴史に触れることによってたくさんの学びを得ることができました。また、国家公務員を志す身として、「利益の追求」に対する考え方が大きく変わりました。お金だけではない価値や利益に溢れている川上村で学んだことは、私の大きな財産です。成長して、戻ってきます！



高崎経済大学
 地域政策学部
 高岸 昌平 さん

インターン中には、水の大切さ・川上村の粋な姿・活かし活かされ

る生活を目の前で経験させていただけました。またダムの下へ沈んでしまった過去もお話しいただき埼玉にいては得られなかった経験に終始心が動きました。間違いなく私自身何度も思い出す原体験の場です。そして、今回は友人を連れて皆さんと再度お会いできることを楽しみにしています！貴重な経験をありがとうございました。



鳥取大学
 地域学部
 新濱 拓実 さん

川上村では、本当に沢山の経験ができ、楽しい日々を過ごすことができました。毎日の充実した活動の中で、「人・自然と向き合う」ことの大切さや、川上村のつながりを学びました。

諸事情により3日遅れでの参加となりましたが、インターンを通して出会い、お世話になった役場の方々や村民の方々、参加学生の2人には大変感謝しています。本当にありがとうございました。



設立総会の様子

8 月16日～23日にかけて、恒例の川上村木匠塾サマースクールが行われました。毎年学生たちは村や住民からの要望を参考に、さまざまな作品を制作してくれています。

今年も関西圏5大学から75名の学生が参加し、あきつの小野公園と白川渡オートキャンプ場の2班に分かれ、ベンチと波状のデッキをそれぞれの班で2基ずつ制作しました。

5月から設計や基礎工事などの準備を行ってきた学生たちの成果を、ぜひご覧になってみて下さい。



白川渡オートキャンプ場での作業の様子

7 月29日(月)、役場第1会議室にて「柿の葉寿司の里・川上」の設立総会が行われました。これは村内で古くから親しまれてきた柿の葉寿司を未来に伝え、柿の葉寿司の担い手づくりを応援し、川上村を柿の葉寿司の里として末永く育んでいきたいとの思いから設立されました。

当組合は村内の柿の葉寿司店舗の方々や趣旨に賛同いただいた団体個人で構成されており、今後は組合として村内向け商品の発売を検討しておりますので、皆さんのご支援をよろしくお願いします。

8月のかみせ祭では、村の子育て世代のお母さんたちと一緒に知恵を出し合い、9種類の「特産品の卵」が生まれました。発案から具体的に形になるまで皆さんと苦労を重ね、ようやく日の目を見て1時間で売り切れました。ありがとうございました！

自身の喫茶店は、区や大家さんと相談しながら着実にすすめています。来年開店できるようにがんばります！

(平尾 知美)



かみせ祭での「特産品の卵、お披露目



川上村のアマゴで出汁をとったうどん

柿 の葉寿司の里・川上 を設立

木 匠塾サマースクール を実施

かわかもんがゆく。
—地域おこし協力隊活動記—

「頑張ります！ 栗山です」

村民の皆さん、ご安心ください！わが村の職員は実に心強く頼もしい限りです。

先月、経済産業省からお声がけをいただき、私と本村の職員1名が同省を訪問しました。同省では、省庁間の垣根をこえた中堅・若手職員が、話題のキーパーソンを招いて「元気化プロジェクト・中小企業政策勉強会」というものを毎月開催しているようです。今回、その講師として本村職員に白羽の矢が立ったということです。

流を守ることの意義」や「地域で支え合うことの大切さ」について、持ち時間をこえて熱く語っていただきました。手前味噌ではありますが、その内容もプレゼン力も立派で、間違いなく、わが川上村が伝わったと確信しています。

会場からは、「人と人との関わり合いによって、村を丸ごと守っていく取り組みに刺激をいただきたい」や「高い志を持つ行政職員が一人でも増えていくことが、日本の将来を明るくすることにつながる」と信じている」等々、多くの励ましと称賛の声をいただきました。今回、多くのキャリアの皆さんにわが村を知っていただき、かつ地域の課題も共有できたことが何よりも成果です。このご縁を積極的に活用し、今後も水源地の村づくりに取り組んでいきます。

村づくり塾が 再出発します！

活動が停滞していた村づくり塾の運営を見直し、再出発いたします。

そのため、外部有識者の早稲田大学名誉教授 宮口侗旭先生の協力を得て、塾を「互いに学び鍛え合う場」にしたいと思います。

メンバーの話し合いの中から生まれた議論を深め、人材育成の場をめざします。塾のメンバーも再募集しますので、興味がある方は定住促進課までご連絡ください。

初回開催予定

10月下旬～11月上旬ごろ

※詳しくは来月の広報でお知らせします

【問い合わせ先】

定住促進課 TEL 52-0111

清流

広報かわかみは、今月でなんと750号となります。

創刊は昭和32年9月10日、「村政だより」という名称でタブロイド判で発行されていたようです。当時としては、このような広報紙を発行している自治体はまだまだ珍しかったのではないのでしょうか。

広報かわかみの歴史は62年にも及びますが、私が広報担当となつてからはまだ2年と半年。未だに試行錯誤、トライアンドエラーの繰り返しで日々奔走しています。本来であれば担当者が名前を明記して、このように文章を載せることはあまりないことですが、750号という節目に担当として関わらせていただいたことにご縁を感じて思い立ち、村民の声を届ける「清流」のコーナーに、一川上村民として寄稿させていただきました。編集後記のような感覚で、ご一読いただければ幸いです。

昭和32年の第1号の紙面に目を落としてみると、現在のようにか

ラー写真やパソコンで自在に編集できるイラスト等はないながらも、記事の配置やフォントサイズ、スペース（余白）を上手に使用して、見易くて興味を引く記事に仕上げられているという印象です。記念すべき最初の記事は、「税金」についてのものです。村税の半分を占めるたばこ税を増やすため、たばこは村内で購入するよう協力を促すものです。また「人事異動のお知らせ」では、今では聞き慣れない「書記」や「小使」、「雇」という役職が…。「懐かしい！」と感じられる方も多いのではないのでしょうか。

広報かわかみは村とともに歴史を記し、伊勢湾台風や大滝ダム建設、全国豊かな海づくり大会などの出来事を村民の皆さんと一緒に経験してきました。村民と行政をつなぐ大切なコミュニケーションの手段として、これからもその役割をしっかりと担っていきけるよう私も邁進していく所存です。

今年には村制施行130周年という記念の年。その歴史と、それを踏まえたこれからの村づくりを、これからも刻み続けていきます。

田原 昌幸



かわかみらいふ

かわかみらいふ通信

消費税増税前に
灯油のご準備を!

灯油配達無料キャンペーンを実施します!

9月10日(火)
～9月30日(月)

1リットルあたり5円の配達料が
無料に!



月・火 曜日：武木～入之波の方 **水・木** 曜日：東川～井戸の方

この機会にぜひご利用ください!

【問い合わせ先】 かわかみ SS TEL 52-0715

お買い物は
村内で!

かわかみらいふの移動スーパー・コープ宅配をご利用ください!

朝夕も涼しくなり、行楽の季節になってきました。
お買い物はぜひ「移動スーパー」や「コープ宅配」をご利用ください。
大口のご注文も大歓迎!お気軽にご相談ください。

【注文・問い合わせ先】

〈武木～入之波の方〉 1号車 (まつもと) TEL 080-1482-4264

〈東川～井戸の方〉 2号車 (やまだ) TEL 080-1482-9192

かわかみらいふ3周年記念大感謝祭 開催決定!

日頃の感謝の気持ちを込めて、今年も大感謝祭を開催します。
昨年よりもさらにパワーアップした内容になっていますので、ぜひお越しください!
詳しくは広報かわかみ10月号のらいふ通信でお知らせします。

とき 10月27日(日) 午前9時～午後1時

ところ ふれあいセンター (北和田)

【問い合わせ先】 かわかみらいふ TEL 54-0521

図書館だより

動物とともに生きる

9月20日から26日は「動物愛護週間」です。動物を愛し、動物と人間の絆を強めることを目的として定められた記念週間です。

今月は人間と動物のかかわりを描いた本を紹介します。



「今日も一日きみを見てた」
角田 光代 (KADOKAWA)

作家の角田光代さんの家にやってきた、ちいさくてふわふわの生き物、アメリカンショートヘアのトト。はじめて猫と暮らす驚きと喜び、愛にあふれたエッセイ。愛らしい写真も満載です。

「犬と人はなぜ惹かれあうか」
辻谷 秋人 (三賢社)

「犬は人類のもっとも古い友人である」と言われますが、私たちは彼らのことをどれだけ知っているのでしょうか。なぜ人と共に生きるのか？オオカミとの違いは？謎に包まれた犬と人との関係を科学的に解き明かしてくれる本です。



「トリノトリビア 鳥類学者がこっそり教える野鳥のひみつ」
川上和人/監修 マツダユカ/マンガ(西東社)

最も身近な野生動物、野鳥。その意外な生態についての豆知識を、ユーモアあふれる文章と漫画を交えて楽しく知ることができます。

図書館カレンダー

●色の日が休館日●

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		



「ひらく日本のモノづくり」

LEXUS NEW TAKUMI PROJECT
(美術出版社)

地域の特色や技術を生かしながら、新しいモノづくりに取り組む若き「匠」をサポートする「LEXUS NEW TAKUMI PROJECT」。2018年の参加作家と作品がまとめられた、見ごたえのある一冊です。奈良県からは村内在住の木工作家・平井健太さんが選出され、本書に作品が掲載されています。伝統と革新、独自の発想をもってモノづくりに取り組む匠たちの情熱が、作品を通して伝わってきます。

図書館DEトーク/

「苔テラリウム教室」

地域おこし協力隊の朝日陽子さんを講師に迎えて、苔テラリウム教室を開催します。前回も大変好評だったこの企画！初心者の方もお気軽にご参加ください。(要申込)

と き 9月26日(木) **じかん** ①午後1時30分～3時 ②3時30分～5時

参加費 300円 ※手入れしたい苔テラリウムがあればお持ちください

定員 各回6名 (定員になり次第受付終了)

【申し込み・問い合わせ先】 村上図書館 TEL 52-0144

森と水の源流館だより

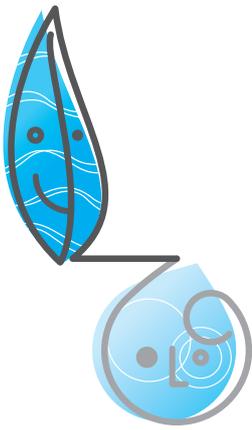
September, 2019 vol.202

TEL 52-0888 FAX 52-0388 (水曜休館)

川上村の名所・旧跡 其の四十一

「水晶の岩屋(北和田)」…東部には多くの鍾乳洞があります。不動窟の他、かつては北和田の水晶の岩屋(水晶窟)も多くの人たちが訪れました。水晶が採れたことが名前の由来です。100m程の長さがあり、一番奥には池があるそうです。今は危険なので、入口が塞がれて入ることはできません。

※村内の名所・旧跡を簡単に紹介します。エコツアーなどに活用できるように情報を充実させたいと思います。



8月の水源地の森

猛暑が続きました。そして、台風による大雨も降りました。あっという間に谷は増水し、倒木も見られた変化の激しい8月の吉野川源流―水源地の森でした。



8月の水源地の森

源地の森にご案内しました。

水源地の森でよく名前を聞かれる樹木に、ヒメシヤラがあります。赤くてツルツルした木肌が印象的なので、森の中でよく目立ちます。樹皮がはがれる性質があり、触れるとほかの木より冷たいので、夏に抱きつくとき持ちは良いです。

ヒメシヤラは、森の住人の中ではパイオニア(先駆)的な性質を持つ樹木です。土砂崩れをした

8月2日には水のつながりプロジェクトの源流トレッキングで水源地の村の取り組みに賛同した参加者を、19日には地域づくりインターン事業に参加の学生たちを水

後の荒地など、明るくなった場所、ほかの樹木が生える前に侵入していきます。うっそうとした暗い森の中でヒメシヤラが目立つところがあれば、そこはヒメシヤ

ラが生え始めた頃は明るい荒地だったことを意味します。天然記念物「三之公トガサワラ原始林」で有名なトガサワラもそのような性質があり、水源地の森ではしばしば同所的に見られます。

森の中の樹木の構成を見れば、その場所の歴史的な変遷を含めた成り立ち、水分や日照などの場所的な特徴も知ることができます。何事も原因があつての結果なのです。



ヒメシヤラの樹幹をさわっているインターン生

～樹と水と人の共生・川上村の情報～

かわがみ満足ガイド

匠の聚

■開業20周年企画 匠の聚在住作家展

「陶×暮らし」をテーマに、いにま陶房・鈴木雄一郎智子展開催中です。会期中に村内在住の小学生を対象にした掛け時計づくりのワークショップや、夜カフェ営業を企画しております。詳細は今号折り込みチラシをご覧ください。

■奈良の伝統工芸「一刀彫」講座

匠の聚で一刀彫の魅力を体感してみませんか。一刀彫工房であるアトリエを解放して作品づくりを楽しく、丁寧にサポートします。

テーマ 「立雛」や「兜」など
※彫りたいテーマがあれば相談可

とき 9月28日(土)、10月12日(土)
11月9日(土)、30日(土)

じかん 各回午前10時～午後3時

ところ 匠の聚アトリエ (工房鐵山)

申込み お電話で匠の聚まで

■「匠の聚フォトコンテスト」作品募集!

※ご応募の締め切りが迫っています!

「川上村の情景」をテーマに、心動かす作品を広く募集しています。自然風景や動・植物などのネーチャーフォト部門、また人々の暮らしや催事、文化や歴史など時代や社会が写し出されているドキュメント部門があり、1人何点でもご応募が可能です。写真をとおして川上村の魅力を大勢の方にお届けしたいと考えています。Instagram部門も設置しておりますので、お手持ちのスマートフォンなどで撮影した作品もOK!

お気軽にどしどしご応募ください。

締切 9月30日(月)

発表 10月下旬

【申し込み・問い合わせ先】

《匠の聚 TEL 53-2381》

森と水の源流館

■吉野川紀の川しらべ隊

「秋に鳴く虫をしらべよう」

旧白屋地区で秋に鳴く虫を調べます。

とき 9月21日(土)
じかん 午後1時30分～4時30分
ところ 旧白屋地区

(旧白屋地区駐車場集合・解散)

定員 20名 ※小学生以上
費用 500円 ※川上小中学生無料
講師 伊藤ふくお (昆虫生態写真家)
古山 暁 (森と水の源流館)

■未来への風景づくり見本園

草刈りボランティア

大滝ダム建設で全戸移転となった旧白屋地区の生物を観察を行うとともに、人と自然の関わりの中で生き残ってきた大切な生き物を守るために必要な草刈りや外来種の駆除などの作業を行います。

とき 9月28日(土)
じかん 午前9時30分～午後3時
ところ 旧白屋地区

(旧白屋地区駐車場集合・解散)

定員 20名 ※小学生以上
参加費 無料 ※川上小中学生無料

【申し込み・問い合わせ先】

《森と水の源流館 TEL 52-0888》

ふるさと市開催日

9月 14日・15日・16日・21日・22日
23日

10月 6日

【問い合わせ先】

《地域振興課 TEL 52-0111》

9・10月

村の行事予定

表の見方
 行 事 名
 じ と こ ろ

曜日	日	月	火	水	木	金	土
日	9/8	9	10	11	12	13	14
内容							
日	15	16	17	18	19	20	21
内容			村議会定例会 10:00～ 役場議場	のびっこ広場 10:00～11:30 やまぶき保育園	老人大会 13:30～ やまぶきホール		紅葉祭 9:00～ やまぶきホール
日	22	23	24	25	26	27	28
内容					苔テラリウム教室 13:30～15:30～ 村立図書館		防災研修会 7:00～17:00 北淡震災記念公園
日	29	30	10/1	2	3	4	5
内容		ニコニコマザールーム 14:30～16:00 やまぶき保育園					
日	6	7	8	9	10	11	12
内容							源流サミット 7:00～18:00 黒滝村

かわかみ 掲 示 板

● 第2回田舎コンサート

時：10/27(日) 14:00～
 所：総合センターやまぶきホール
 料：無料
 問：土井一成 Tel090-4645-5669
 日本の歌など、皆さまご存知の曲を作曲家・土井雄子や女声合唱団・コールフラウメントが演奏します！

● 川上村 木工作家展

時：10/25(金)～27(日)
 10:00～18:00
 所：総合センター3階ギャラリー
 料：お気持ちで！
 問：土井一成 Tel090-4645-5669
 川上村で活躍する木工作家が制作するぬくもりある作品が大集合！

掲示板をご利用ください！

対 象 村内で行われる全村民が参加可能なイベント
申込み 役場窓口（総務税務課）にて申込書に必要事項を記入してください
締切り 掲載希望月の前月15日まで
 (祝日の場合は翌開庁日)

防災行政情報放送受信機の設置について

今年度での導入を進めている、こまどりケーブルを使用した防災行政情報放送（現・防災無線）について現在各家庭への調査訪問を進めていますが、こまどりケーブルと契約をされていない方など、同社が連絡先等の情報を把握できていない方もおられます。

村内在住の方

現時点でこまどりケーブルから **一度も連絡が来ていない方**は

役場総務税務課までお知らせください。

また村で設置を行うのは、「**村内在住の方の住居 1軒につき 1台**」としていますが、**住宅以外への設置**や**2台以上の設置**を希望される場合は、配線工事費15,000円（税別）がかかります。※受信機は無料

◆追加費用が発生する事例

✓ **住居 1軒に 2台以上を設置する場合**

※キッチンや風呂等を別にする2世帯住宅は無償で2台設置します

✓ **定住者のいない住居に設置する場合**

✓ **事業所や店舗など住居以外の施設へ設置する場合**

その他ご不明な点があればお問い合わせください。

【問い合わせ先】 役場総務税務課 TEL 52-0111

こまどりケーブル株式会社 TEL 0120-667-740

ゆうゆうバス料金改定のお知らせ

10月1日からの消費税率引き上げに伴い、ゆうゆうバスの運賃が下記のとおり改定されます。

と き 10月1日(火)～

対象路線 R169ゆうゆうバス（南奈良総合医療センター～下桑原）

改訂内容 距離に応じて10円～100円の増額

（例）「南奈良総合医療センター」から「湯盛温泉杉の湯」

1,310円 → 1,330円【20円増額】

※村発行の特別乗車券（地域公共交通パスポート）をお持ちの方は
今までどおり200円で乗車できます

シ ー カ

CI-CAカードの車内販売を開始します！

運賃増額に伴う負担軽減や利便性向上のため、お得で便利なICカード「CI-CA」をゆうゆうバス車内で販売します。 ※初回購入時は500円の預かり金が必要（カード返却時に返金します）

「CI-CA」とは？

奈良交通が発行するバス乗車時の精算用ICカードで、プリペイド機能に加えて定期券の機能も付けることができ、奈良交通のすべての路線バスで使用できます。

割引率

14.5%の割引率があります。（例）3,000円分購入で利用額3,510円【510円お得！】

※村発行の特別乗車券との併用はできません

【問い合わせ先】 奈良交通乗合バス事業部 TEL 0742-20-3150

今、学校で 川上小学校の夏休み

令和最初の夏休み、子どもたちは充実した日々を過ごすことができました。
ご支援いただいた皆様に感謝申し上げます。

加太 海浜学習 7/23・24



加太小学校5・6年生18名と本校5・6年生6名で海浜学習を行いました。今回は特に、カレーライスを野外で協力して作ったり、同じ部屋で寝たりしたことなどが新たな試みでした。

野外炊飯の後、「使った鍋がきれいになっていない」と言われ、グループで協力して磨き込んだことも良い思い出です。

バナナボートやヒラメ稚魚の放流などで加太の海を

満喫するとともに、素晴らしい交流ができた二日間でした。お別れがとてもさみしかったです。

来年は、川上村で宿泊学習を合同で行う予定です。



水泳教室・水泳記録会



水泳教室を7日間実施しました。子どもたちは、先生やインストラクターの川西先生の教えをよく聞いてがんばれました。

総仕上げの校内水泳記録会では、保護者の方々となかまの声援を受けて一生懸命に泳ぎ、自分の記録を伸ばしました。

また、希望者は、天理プールで開催された県水泳記録会にも参加してがんばりました。

陶芸教室

陶芸家の山本先生と鈴木先生に教えていただきながら、ろくろと手びねりで作品づくりに取り組みました。

どんな作品に仕上がるかとても楽しみです。



教育かわかみ

第80回 教育長通信

☆奈良県町村教育長会

夏期宿泊研修会を開催

去る8月22日(木)・23日(金)、県内町村の教育長25名と県教育委員会各課長等10名が参加して、役場第1会議室とホテル杉の湯を会場に夏期研修を行いました。



今年度は吉野郡(東)教育長会が研修会場と講演の担当なので、川上村にお越しいただきました。講演は川上村地域支援員で木工家の平井健太氏に依頼し、「吉野杉の魅力、新たな活用方法を探る」と題して、木工作家として出発した経緯や信念、川上村に移住しての家具制作についてお話しいただきました。

平井氏の木工作家としての信念の一つは「既成概念を疑うこと」



であり、さらに木工を生業とする以上、日本林業の抱えている問題から目を離すことはできないという思いが重ねられ、針葉樹では家具は作れないというそれまでの定説に挑戦をしました。川上産の杉を使い、曲げ木工法を駆使し、家具としての十分な強度を持たせた見事な椅子を作り上げました。杉の杣目の美しさと杉材の柔らかさが生かされており、使用しないときはオブジェにもなる芸術性が備わっています。

信念のもう一つは、「手づくりの良さを認識させ、物に対する価値観を変えること」で、大量生産、大量消費の世相に警鐘を鳴らす挑

戦をされています。

研修会場を輪番で県内各地に回すのは、教育長自らが県内の教育現場の実情を知る目的があります。通例は、現地研修として地域の教育環境や歴史を学ぶ研修が行われますが、今回は、早くから地域おこし協力隊や支援員を採用し、村外からの若者移住を促進している川上村の取り組みを知りたいとの要望が寄せられたので、代表して平井氏の現状報告を情報提供に換える形で講演を企画しました。結果、思いが叶えられたと大変喜んでいただき、会場に陳列された平井氏の座椅子やベンチに強い関心が注がれていました。



その後、県内町村の教育課題についての意見交換が活発に行われました。午後6時からの県教委各課長等10名を迎える懇親会も和やかな中に膝を突き合わせての教

育談義が交わされ、有意義な時間となりました。

翌日、研修3部会の研修予定や内容協議などを行い、二日間の日程を無事終了しました。ホテル杉の湯の施設や料理、接待も好評でした。

◇9月・10月の学校の動き

15(火)	14(月)	13(日)	11(金)	9(水)	8(火)	7(月)	5(土)	4(金)	1(火)	27(金)	24(火)	23(月)	21(土)	20(金)	16(月)	14(土)	13(金)	12(木)	11(水)
振替休日	体育の日	川上村民大運動会	運動会会場準備	3年生学力テスト	運動会予行予備日	運動会予行	PTA役員研修会	英語検定	冬服更衣	フッ化物洗口	立哨指導	秋分の日	紅葉祭	紅葉祭りハール	敬老の日	吉野郡(東)科学作品	フッ化物洗口	源流体験	運動会小中打ち合わせ会

10月1日から消費税は10%に！

○税率引き上げは社会保障制度を次世代に引き継ぎ、みんなが安心できる社会にするために必要です。

みんなが安心できる社会にするためには、安定した財源を確保し、社会保障制度を次世代に引き継ぐとともに、全世代型へ転換していく必要があります。そのためには10%への税率引き上げが必要です。

○引き上げ分は、すべての世代を対象とする社会保障のために使われます。

引き上げ分は、消費税・地方消費税とともに、子ども・子育て・医療・介護・年金など、子育て世代や現役世代を含む全世代を対象とする社会保障の充実と安定のために使われます。

○家計と景気、両方の視点から対策を実施します。

飲食料品（お酒や外食を除く）と新聞（定期購読契約・週2回以上発行）にかかる税率を8%に据え置きます（軽減税率制度）。このほか、家計や景気への影響を緩和するための各種対策を実施します。

吉野保健所からのお知らせ

毎年9月24日～30日は
結核予防週間です！

- ・せきが2週間以上続く
- ・たんが出る
- ・急に体重が減る
- ・体がだるい

このような症状が続いたら、結核かもしれません。結核を疑わせる症状がある時は医療機関を受診しましょう。

高齢者の結核が増えています。65歳以上の方は年に1回、結核健診を受けましょう。

【問い合わせ先】

吉野保健所 健康増進課 感染症係

TEL 0747-64-8132

小規模事業者向け補助制度のお知らせ

○複数税率対応レジの導入

今年10月からの消費税10%への引き上げに合わせて実施される、消費税軽減税率制度への対応が必要となる事業者の方々への補助制度（中小企業・小規模事業者等消費税軽減税率対策補助金）について、要件となるレジ購入契約の締結期限（9月30日・金）まで、あとわずかとなりました。

これから補助制度の利用を希望される場合は、下記ホームページをご確認いただき、早急に行ってください。

軽減税率対策補助金ホームページ <http://kzt-hojo.jp/>

【問い合わせ先】 軽減税率対策補助金委員会事務局

フリーダイヤル TEL 0120-398-111（通話料無料）

TEL 0570-081-222（通話料有料）

○キャッシュレス決済の導入・ポイント還元について

中小・小規模事業者によるキャッシュレス手段を使ったポイント還元を支援する「キャッシュレス・消費者還元事業」の加盟店登録手続きは現在受付中となっておりますが、申し込みの急増により、10月1日からの制度参加に間に合わない可能性があります。加盟店登録を希望される場合は、ご契約されている決済事業者にお問い合わせいただくか、下記ホームページをご確認いただき、早急の手続きをお願いします。

キャッシュレス・消費者還元事業ホームページ <http://cashless.go.jp/>

【問い合わせ先】 ポイント還元問い合わせ窓口（一社・キャッシュレス推進協議会）

TEL 0570-000-655（通話料有料）

「源流まつり」 & 「しらすまつり」 見学ツアー参加者募集のお知らせ

吉野川・紀の川流域の特産品をPRする「源流まつり」が和歌山市の「しらすまつり」に出展します。

「しらすまつり」では、紀の川の豊かな水で育った和歌浦のしらす丼や海産物など、海の恵みのお買い物もしていただけます。水や川のつながりを味覚で実感していただくバスツアーへのご参加をお待ちしております。

と き 11月3日(土・祝)
定員 25名
(申し込み多数の場合、抽選となります)

締切 10月4日(金)

参加費 1,000円

行程 役場出発、バスにて和歌浦漁港へ。
しらすまつり見学後、役場へ帰着。

※天候不良などにより変更する場合があります。

【申し込み・問い合わせ先】

水源地課 TEL 5 2 - 0 1 1 1

源流サミット in 黒滝村 参加者募集のお知らせ

「第10回全国源流サミット」がお隣の奈良県黒滝村で開催されます。

全国源流サミットでは、毎年全国の源流に位置する自治体が集い、源流の魅力や大切さを再確認するとともに、全国に向けて源流再生に向けた取り組みを発信しています。

ぜひ、ご参加ください。

と き 10月12日(土)
午前8時頃 川上村出発
午後7時頃 川上村帰着
※バスでの移動です

定員 30名(申し込み多数の場合は抽選)

締切 9月27日(金)

参加費 1,000円(食事代、保険代含む)

【申し込み・問い合わせ先】

水源地課 TEL 5 2 - 0 1 1 1

道の駅スタンプラリー開催のお知らせ

県内には15駅の「道の駅」があるのをご存じですか？

「道の駅」はドライブ途中の休憩施設にとどまらず、道の駅でしか味わえないご当地グルメや地域資源を活用した体験イベントなど、「美味しい、や「楽しい、を満喫できる観光拠点施設として人気です。

現在、県内15駅ある道の駅を巡り、押印したスタンプの数によって抽選で賞品が当たる「スタンプラリー」を開催しています。

賞品は地域の特産品など、各道の駅選りすぐりの逸品ばかりです。

お出かけの際はぜひ道の駅にお立ち寄りいただき、楽しいひとときをお過ごしください。

実施期間 12月31日(火) まで
※各道の駅の営業日時をご確認ください

対象の駅 県内すべての道の駅 (15駅)

参加方法 台紙にスタンプを押して、必要事項を記入のうえ、最終の駅で応募箱に投函してください

賞品 下記の通り、抽選で総勢40名に当たります

完走賞5名 (15駅すべてのスタンプ)・3,000円相当の食品
敢闘賞20名 (7駅以上のスタンプ)・1,500円相当の食品
参加証15名 (3駅以上のスタンプ)・1,000円相当の食品

その他 発表は商品の発送をもって代えさせていただきます
詳しくは「近畿道の駅連絡会」のHPをご覧ください



県内の道の駅 (15 駅)

吉野路大塔、杉の湯川上
吉野路上北山、吉野路黒滝
宇陀路大宇陀、十津川郷
針T・R・S、大和路へぐり
伊勢本街道御杖、宇陀路室生
レスティ唐古・鍵、かつらぎ
ふたかみパーク當麻、飛鳥
吉野路大淀iセンター

【問い合わせ先】 奈良県「道の駅」連絡会(奈良県道路建設課内) TEL 0 7 4 2 - 2 7 - 7 4 9 5

年金生活者支援給付金制度のお知らせ

10月1日から「年金生活者支援給付金制度」が始まります。

年金生活者支援給付金とは、公的年金等の収入や所得額が一定基準額以下の、年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。

受け取りには請求書の提出が必要です。ご案内や事務手続きは、日本年金機構（年金事務所）が実施します。

■対象となる方

・老齢基礎年金を受給している方

以下の要件をすべて満たしている必要があります

- ✓65歳以上である
- ✓世帯員全員が市町村民税が非課税となっている
- ✓年金収入額とその他所得額の合計が約88万円以下である

・障害基礎年金、遺族基礎年金を受給している方

以下の要件を満たしている必要があります

- ✓前年の所得額が約462万円以下である

■請求手続き

① 平成31年4月1日以前から年金を受給している方

対象となる方には、日本年金機構から請求手続きのご案内が9月上旬から順次届きます。同封のはがき（年金生活者支援給付金請求書）を記入し提出してください。

② 平成31年4月2日以降に年金を受給しはじめた方

年金の請求手続きと併せて年金事務所または市区町村で請求手続きをしてください。

■日本年金機構や厚生労働省を装った不審な電話や案内にご注意ください

日本年金機構や厚生労働省から、口座番号をお聞きしたり、手数料などの金銭を求めることはありませんのでご注意ください。

年金生活者支援給付金のご請求でお困りになったときには、下記までお電話ください。

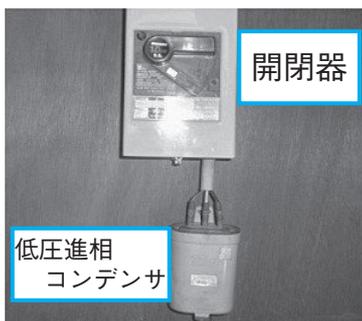
【問い合わせ先】 給付金専用ダイヤル TEL 0570-05-4092

コンデンサからの出火にご注意を

1975年（昭和50年）以前に製造された「低圧進相コンデンサ」は、保安装置が内蔵されていないため、場合によっては出火に至る危険性があります。

銘板をご確認頂き、1975年以前の場合は、専門業者による点検または早急なお取替えをお願いします。

また、概ね10年以上経過しているものについては、専門業者による点検を受け、計画的に交換することが推奨されています。



◀設置例

【問い合わせ先】

吉野消防署
TEL 0746-85-1011

行政相談週間のお知らせ

10月7日(月)～13日(日)の1週間は「行政相談週間」です。

登記・年金・保険・雇用などについて、わからないことやお困りごとがあれば、村の行政相談委員の小西都さん（武木）が開設する相談所（予約制）でお気軽にご相談ください。

〈次回の相談日〉

と き 10月21日(月)
じかん 午前10時～12時
ところ 役場相談室

【申し込み・問い合わせ先】

総務税務課 TEL 52-0111

俳句

川上俳句会

矢野典子選

特選 夏深し草に溺るる杣の宿

住川 準典(武木)

評 杣人の宿は雑草の茂りに溺れんばかりである。季語の(夏深し)がよく効いて居り、景の適格さに文句なし。

特選 山門に句会の案内百日紅

住川 準典(武木)

評 佳句には何の説明もいらぬ。素直に心に入ってくる。山門の近くには百日紅が咲いて句会場の佳ろしさも伺い知る事が出来る。

特選 羽搏きを教へ見守る親燕

望月 彰美(迫)

評 燕の厚い親心に打たれ見守っている作者が見えて来る。申し分ない。

佳作 あるなしの風にもなびく麻のれん

上田 一郎(伯母谷)

茄子漬に今朝の茶粥の進みたり

新子谷生子(北和田)

大岩は弥勒仏ぞ油照

辻井 清子(大滝)

妹が帰ると便り墓洗ふ

松本 全代(大滝)

梅雨明けて早や蝸の鳴きそむる

枡 恭子(東川)

入選 大織冠祀る参道木下闇

前田 景子(大滝)

秋口の転校生は辺野古より

阪本 蓉子(東川)

てんいち先生



(川上村人権・同和問題啓発活動推進本部)

診療所からのお知らせ

【整形外科診察日】

とき 9月11日(水)
受付時間 午前8時30分～11時30分

【巡回診療日】

とき 9月24日(火)
受付時間 午後2時～3時30分
ところ ふれあいセンター(北和田)

※受診される方は保険証をご持参ください。

【問い合わせ先】

川上診療所 TEL 52-0344



消防署からのお知らせ

あなたは大切な人を 救えますか？



突然のけがや病気に見舞われたとき、家庭や職場などでできる手当のことを「応急手当」といいます。病院に行くまでに応急手当をすることで、けがや病気の悪化を防ぐことができます。

また、突然心臓や呼吸が止まってしまったなどの一刻を争うような状態の場合、倒れている人のそばに居合わせた人による「早い通報」と「速やかな救命処置」が施されることにより、命を救える可能性がより一層向上します。

これらの応急手当は救命講習会等で学ぶことができます。また、全国的に普及が進んでいるAED(自動体外式除細動器)の取扱いについても同時に学ぶことができ、いざというときに役に立つ知識・技術を習得することができます。

吉野消防署では随時救命講習会の受付を行っています。少人数でも構いません。あなたの大切な人の命を守るために積極的な講習会への参加をお待ちしております。

【申し込み・問い合わせ先】

吉野消防署 救急課 TEL 0746-85-1011

のびっ子広場

ベビーマッサージ(藤田百合子先生)

とき 9月18日(水) 午前10時～11時30分
ところ やまぶき保育園

ニコニコマザールーム

とき 9月30日(月) 午後2時30分～4時
ところ やまぶき保育園

※お茶・タオルなどをお持ちください

【問い合わせ先】

やまぶき保育園 TEL 52-0019

お誕生日おめでとう！「ますます元気に大きく育ってね」

食べるのが
大好きな稟ちゃん。
たくさん食べて
大きくなってね！



こばやし りん ちゃん(白屋)
小林 稟 (平成30年9月26日)
1歳

HAPPY BIRTHDAY

かわかみの生き物



ニホンノウサギ

(日本野兎)

本州と九州の草原や森林などに生息する日本固有種。体長45～54cm、体重1.3～2.5kg、耳は長く6～8cm、毛衣は褐色。古来より食用、毛皮などに利用された。明治期には毛皮が外貨獲得のための主要な輸出品となり、激減した時期もあれば、1970年頃には害獣として認識されるほど増えた時期もある。

明治期に西洋から輸入された白色や模様のあるウサギは、当時珍品として高値で取引され、ウサギバブルという社会問題、取引をめぐる詐欺や殺人事件を引き起こしたほどであった。

おくやみ

高貝 浩司 様 (西河)

8月12日 91歳

福本 雅洋 様 (迫)

8月28日 77歳

社会福祉協議会への寄付

左記の方より社会福祉協議会へ善意が寄せられました。

5万円 辻本 光司 様 (粉尾)

亡き父の供養として

村の人口

8月31日現在
人口総数 1,391人 (±0人)
男 669人 (+1人)
女 722人 (-1人)
世帯数 796世帯 (±0世帯)

8月中の異動
転入 9人 転出 6人
出生 1人 死亡 4人

広報かわかみ

令和元年9月10日発行

発行 奈良県川上村／編集 川上村広報編集委員会
〒639-3694 奈良県吉野郡川上村大字迫1335番地の7
TEL 0746-15210111
ホームページ <http://www.vill.kawakami.nara.jp>
メールアドレス soumu@vill.nara-kawakami.jp